平成23年度 事業評価(事業活動記録)

事業No. 722

政策体系	25 事業分類	ソフト事業	所 管部 /	局 教育委員会 社会教育課					
会 計	一般会計	科 目	10. 教育費 - 5. 社会教 - 4. 資料館 現年						
事 業 名	施設管理運営費								
細事業名	施設管理運営費								
			== /= + /- + +	松大チロ へ 打 へ 松大田	U. E. 771.74				

1. 事業の概要

施設が適切に運用できるよう法定点検を中心に行う。また、修繕が必要な箇所については、優先順位をつけ、適時改修を行う。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

文化博物館・郷土資料館運営にあたり、利用者及び収蔵資料の安全管理を行うことを目的に、機器の法定 点検及び不良設備の修繕を行う。

②事業を実施する必要性

機器の法定点検等の実施はもとより、博物館運営上、機器の安全管理を行うことは必要となる。適正な管理を行うことで、必要不可欠となる光熱水費や燃料費の節減にもつながる。 館の利用者、収蔵資料等の安全を守ることもできる。

3. 事業費の推移

					単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額			千円	12,759	12,439	10,280	11,582	11,986	12,500	12,500		
う ⁷	ち一般耶 糸	戦・嘱託! 合与およ	職・臨時	職の 費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財	使用	料•	手数料	斗等	千円	0	0	701	673	1,042	1,042	1,042
源	国	府	支 出	金	千円	0	0	0	0	0	0	0
内	地	方	ī	債	千円	0	0	0	0	0	0	0
訳	_	般	財	源	千円	12,759	12,439	9,579	10,909	10,944	11,458	11,458
職	員 等	の従	事人	員	人/年	_	0.22	0.53	0.53			
人		件		費	千円	_	1,014	1,663	1,741			
事	業	費	総	額	千円	-	13,453	11,943	13,323			

[※]事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。

4. 主な事業費の内訳

光熱水費 5,237,169円 燃料費 818,142円 施設修繕 710,195円 施設管理委託料 4,215,258円

5. 事業結果の概要

平成22年年度入場者数

文化博物館 4,596人 日吉町郷土資料館 2,225人

日吉町郷土資料館

サイクリングターミナル利用者 246人

[※]千円未満を四捨五入し表示しているので、合計等が一致しない場合がある。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

日吉町施設において正職員の配置がないため、定期的に文化博物館から連絡・調整に出向き、連携を強めた。

伝統文化を継承する市内唯一の施設であるため、有効活用を検討する必要がある。

設備の改修にあたっては、改修か新規の設備配置か今後の運営方針に基づき、予算を配分し、実施していく必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

日吉町施設において正職員の配置がないため、定期的に文化博物館から連絡・調整に出向き、連携を強めた

-。 - 伝統文化を継承する市内唯一の施設であるため、有効活用を検討する必要がある。

設備の改修にあたっては、改修か新規の設備配置か今後の運営方針に基づき、予算を配分し、実施していく 必要がある。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点日吉町施設において正職員の配置がないため、定期的に文化博物館から連絡・調整に出向いた。
- ②当該事業のアピール事項

伝統文化を継承する市内唯一の施設である。 ③反省点、今後の展開・方向性等

設備の改修にあたっては、改修か新規の設備配置か今後の運営方針に基づき、予算を配分し、実施していく 必要がある。